

1. 献品報告

①ご協力された方 小学校保護者多数・職員、幼稚園職員、高校職員

②内容の紹介 献金3,753円

米	4kg1, 3kg1, 2kg2, 1kg5	オイル1	海苔10枚×11								
オーバーコート類	12	セーター	19	スーツ上下	5	ベスト	1				
ジャケット	2	ベスト	1	ズボン	11	ポロシャツ	2	ベルト	4		
トレーナー	14	靴	23	傘	2	靴下	3	ワイシャツ	1	タオル類	5

2. 夜回り12月8日 旧図書館付近を回った。奥のおじいさんもササキさんも、若い千葉さん夫婦も、陸橋下のヨシオカさんも皆元気だった。それぞれの人の名前がなかなか覚えられないのは、こちらから名乗らないからだ、息子に注意されて気づいた。

勾当台公園にワタナベさんがいた。先月いなくて心配だった人である。音楽堂ステージの売店脇で新聞紙にくるまって寝ていた。「いやあ、俺もよう。もう寒えがら、手配師の話さのって話の種に東京さ土方さ行ったもやあ。ところがひでえのなんのって稼いだ分はピンハネされるわ、1週間で逃げ出した。それから12日かけて仙台さ戻ったじゃ。手配師は一人紹介すつと2万5千円自分さ入ってくるんだ。いやあひでえ目にあった。」その話を聞いた後、10日の炊き出しに来る約束をした。(……が、来なかった。)

3. 炊き出し12月10日 80名(女性6名)ボランティア33名。ワタナベさんは来なかった。手配師もいなかった。これまで経験した中で一番の悪天候の中での炊き出しになった。雨混じりの雪で、非常に寒い。足が凍った。高校からは今回二人の生徒を連れて行った。小原綾香と鈴木李依。二人とも非常に明るく熱心に働いた。それがすばらしくて、感謝され、二人とも嬉しそうだった。

4. 年越し蕎麦の炊き出し 12月31日 18時～

5. 餅つきの炊き出し 1月3日 12時～ 74名(女性2名)ボランティア32名。3升の餅米を臼で8回ついた。あんこ・きなこ・納豆その他数種類。それとお雑煮。スタッフもお相伴に与ったが、大変おいしかった。反省会の席上での話題。調査によると市内に252人のホームレスがいたのが、150人ぐらいになっている。100人ほどの人が支援センターやアパートに入居している。また、東北の各地からホームレスがこぞって仙台やってくる。片道の交通費を貰ったりなどして。等々。

1月炊き出しは、1月14日です。

献品ありましたらお願いします。